



第369号 平成21年4月1日
発行所 京都市学校医会
京都市中京区間之町通竹屋町下ル
楠町601-1 こどもみらい館 2階
TEL (075) 256-0351
FAX (075) 241-3568
発行人 長村吉朗

学校医会総会にあたって

会長 長村吉朗

まずははじめに、皆様方がこの一年間京都市学校医会に対し温かいご支援とご協力をいただきましたことに感謝申し上げます。それと同時に、本年度も3名の経験ある学校医の先生方が75歳の定年を迎えることとなりました。これまでの長年のご苦労に心より感謝申し上げます。学校医会を離れられましても私どもにご指導の程宜しくお願いいたします。本当に有り難うございました。

さて学校医会のこの一年ですが、もっとも気になることと言えば、今回が初めての更新時期を迎えた京都府医師会指定学校医制度ではないでしょうか。多くの先生方が順調に更新単位を取得され、内科教医の95.3%、眼科校医の95.9%、耳鼻科校医の100%が新しく、もしくは再び指定学校医の資格をお取りいただけたことを喜んでおります。平均では1年あたり2.6単位（平成18年2.2単位、19年2.6単位、20年3.1単位）の研修単位を取得されており、その勉強熱心さには不勉強なわたくしはただただ感心するばかりでした。2月末には、その時点で0、1単位の取得にとどまっている先生方に、年度末に多く開催されます単位取得が可能な講演会等の案内を行いました。

次に、これはこの4月16日より始まっておりますが、MRの3期の市立中学校における集団接種の実施です。多くの学校医の先生方の献身的なご協力のおかげで、他の政令指定都市では行い得ない集団接種を可能としていただきました。心よりお礼申し上げます。ただ残念なことは、このようにして先生方

に生み出していただきましたお金の一部でも、子どもたちに還元してほしいとの私どもの強い願いがくみ上げられないことです。今後も粘り強く働きかけを行っていきたいと考えております。またMRの2回接種に関する大学等における意識調査とその集計には、学校医会顧問の清沢先生の献身的で迅速な、見方によると脅しともとれる強引さでの取り組みが成果を上げ、新聞等にもたびたび取り上げられる結果となりました。本来なら1学年ずつ5年間をかけて行うのではなく、5年間の間に対象者すべてが受けられるようにすべきであったと私は考えておりますが、皆様方のお考えはいかがでしょう。

次に、本年度の活動方針ですが、2年前より動き出しました心の相談室・ワンポイント相談の順調な運営です。月に1回2組の制限はありますが学校における心の問題の重要性より見てその活動のさらなる充実に努めて行かなくてはなりません。そのため杉本先生に今回より新しく常任理事に就任していただき、取り組みをさらに強化していきたいと考えております。

京都府医師会指定学校医制度は今回初めての一斉更新を終えましたが、今後も会員にとって必要な内容の研修会をさらに企画していきたいと考えています。講演の内容等に関しご意見やご希望がございましたら遠慮無くお申し出ください。出来る限り取り上げていきたいと考えております。そして今回残念ながら更新が出来なかった先生にも、次の更新の際には資格の取得が出来ますことを期待いたしてお

ります。

また、2年前より積極的に取り組みを始めましたHIV・エイズに関する啓蒙も行って参りました。3月の感染症研究班の講演会では100名を超多くの参加者のもと地域医療振興協会ヘルスプロモーション研究センター長 厚木市立病院泌尿器科 岩室紳也先生による「思春期の性とエイズ」の講演を行いました。今後もこの活動を継続していきたいと考えております。

また、本年度より京都市では予防接種・感染症調

査票を新しく定め、すべての学校で使用し、予防接種の漏れをなくしていくことを考えております。さらに、本年度は限られた学校のみではありますが、健康調査票の標準様式の使用を行います。その使用経験を元に改良した新しい健康調査票を平成22年度よりは京都市全体で使用していきたいと考えております。

これら小さいことかもしれません、一つ一つ会員の役に立つことを行っていくことを本年も行っていきたいと考えております。

中国学校医事情（その1、杭州事情）

会長 長村吉朗



3月19日（木）～22日（日）の間、私と奥村副会長、林専務理事、井本常任理事、酒井元会長とともに中華人民共和国浙江省杭州市に行ってきましたのでその間に得た知識の一部を報告いたします。

まず渡航の目的ですが、話は昨年夏に突然やってきました。浙江大学が中国青少年危機処理指導計画を策定し、2009年からは全国に展開していくという計画を立て、その中で日本は青少年安全教育の指導体系を整備しているとの認識から学校医会に話がやってきました。しかしながらすぐに現地に行くには私共には既に予定があり、最終的にこの時期となってしまいました。もっとも行ってみるとこの時期が一年でも一番よい時期であることがわかり、私たちにとってはよかったです、向こうにとってはどうだったのでしょうか・・・。遅すぎたかもしれません。

杭州市は中国の東シナ海（中国では東海と呼んでいます）沿いのちょうど南北の中央部、上海より南西に150km離れた大都市で浙江省の省都です。上海へは最近できた高速鉄道で約30分と非常に便利で、上海より空港がこぢんまりしているために来年の上海万博へのアプローチの一つとして考えられています。緯度からみると、鹿児島県の屋久島と同じ位置になります。町の南には8月の満月の日に大逆流がみられることで知られている錢塘江が流れ、中央には西湖という湖が大きく位置を占めている風光明媚で知られ、隋の時代には北京と結ぶ大運河の基点として発展し、呉越国の都となり、その後も南宋の都となる古くから栄えた町

です。マルコポーロは東方見聞録の中で「世界で最も美しい、華やかな町」と絶賛したそうです。現在では錢塘江の南も市内に含め人口は600万人を超す大都市で、どんどん便数が減少している関西空港よりJALだけでなくANAまでもが毎日飛んでいるとは、今回の旅を計画して初めて知りました。なお空港は「こうしゅう」の呼び名は中国には杭州と広州の2つがあるため、間違いの無いよう「はんじょう」を使用しています。飛行時間は行きが3時間、帰りが2時間と予想以上に近く、気温や天気も関西とほぼ一緒というのも日本からの旅行者にとりありがたいかもしれません。ただ中央に大きな湖があるためと言っていましたが、快晴の空をみることは出来ず、いつも霧がかかっているとも言っていましたが、多分それに黄砂が影響していると思うのですが、晴れてもややすっきりしない天気は覚悟しておく必要があるでしょう。しかし本当に風光明媚で、一度は行ってみる価値はあると思うのですが、中国の人も同じように考え、ものすごい交通渋滞で計画通りに目的地に着くことが困難で、今回午前中の約束を午後に変更することもありました。しかも、車の運転が荒いなんでもではなく、昼間には信号があって横断歩道が書いてあっても現地の人以外は道を渡れません。夜に食事のため200m離れたところに行くのに、旅行社は絶対歩いて行ってはいけないと言って車で20分以上かかったほどです。日本人では、たとえレンタカーがあっても借りる勇気のある人はいないでしょう。もっともタクシーが非常に安く、初乗り運賃が3kmまで10元（1元は15円程度）、1乗車につき1元が加算されます。さらに1kmにつき1元加算となっているそうです。ただ、非常に多くの台数があるにもかかわらず夜間は多くの人が乗ろうとするので、空車を見つけるのが大変だそうです。タクシーは多くは現代自動車製で、フォルクスワーゲンが少し前までは多かったそうです。自家用車は新しく、あの交通事情にもかかわらずへこんでいる車は余り見かけません。またベンツやポルシェなど高級車が非常に多く、日本のホテルでも見かけない高級車がずらりと並んでいます。ただガイドの話では駐車場の確保などが難しく、自分は車を買うつもりはないと言っていました。その他の交通手段はバスが担当しており、渋滞に拍車をかけています。地下鉄は建設中だそうですが、歩いて行けないのでは日本人には使えません。バイクは台数制限が行われほとんど見かけませんが、バイクの形をしたバッテリーで動く電動バイクが多く見かけられます。これは今後日本でも導入を考えるべきなのでしょうが、その際には中国製



レ
く 駐輪スペ ス 用
現地 ば 述 次回 本 入
思



京都府医師会指定学校医制度 単位取得講演会・研修会のお知らせ
予防接種研修会

第6回 京都小児救急疾患研究会

新型インフルエンザ対策研修会

第9回 京都「子どもの心とからだ」教育講演会

平成21年度 京都市学校保健会事業計画（案）

21. 3. 5 現在

年月日	曜日	事業内容		会場又は開催地
		京都市学校保健会	その他の	
21. 5.10	日		第60回指定都市学校保健協議会	千葉市
5.26	火	第1回常務委員会		総合教育C
6.16	火	理事会・評議員会		総合教育C
7.16	木		第31回近畿学校保健連絡協議会	大阪市
9.29	火	第2回常務委員会		総合教育C
10. 6	火	学校保健会健康教育シンポジウム		総合教育C
10.29 ～30	木 金		第73回全国学校歯科保健研究大会	京都市
11.10 ～11	火 水		第59回全国学校保健研究大会	広島県 広島市
11.28	土	研究発表会・表彰式		総合教育C
11.28	土	表彰祝賀会・懇親会		未定
22. 2.			学校保健センター事業報告会	東京都

その他の事業・会議等

- (1) 会誌 109・110号及び集録の刊行
- (2) 会議……常務委員会、企画・広報・研究・表彰委員会、支部長会
- (3) 連絡会……支部連絡会、研究実践助成校連絡会

第11回 常任理事会

平成21年4月4日
於 事務局

出席者 長村会長、奥村・平位副会長、林専務理事、
竹内・東道・福持・井本・大久保各常任理事、
佐野眼科学校医会副会長、星谷・鈴木
耳鼻咽喉科専門医会理事

・会長挨拶

<報告事項>

1. 感染症講演会 3/7 100名を越える参加
岩室紳也氏による「性感染症」を中心とした講演
2. 色覚相談 3/10 2名（市内）
3. MR集団接種打ち合わせ会 3/10
個別接種のための予診票を3月末に配布することの確認
4. 精神衛生研究会 3/12
7名参加 「フィンランドの教育事情」読了
5. 中国杭州視察旅行 3/19～3/22
4月号から連載開始
6. 新任校医研修会 3/26
内科校医7名、眼科校医3名、耳鼻科校医5名の出席

<協議事項>

1. 平成21年度京都市学校保健会役員選出について
平成20年度の役員留任
2. 平成21年度京都市学校保健会事業計画について
3. 第40回全国学校保健・学校医大会について
長村、平位、奥村、林、星谷、鈴木、新井の参加
4. 平成21年度京都市小学生記録会医務役員派遣について
5. 京都府医師会指定学校医制度更新について
6. MRワクチン予診票(学校用)の検討について
「妊娠の有無の質問項目」「初回接種となる子への注意」「Ⅲ期接種済みの子のまぎれ込み」

「母子手帳への記載」などの実施上の問題点の洗い出し

7. その他

<関連学会・各種協議>

1. 全理事会 4/9
2. 精神衛生研究会 4/9
3. 京都市学校薬剤師会総会 4/11
長村出席
4. 京都市学校医会総会 4/18
竹茂楼 3:00pm～
5. ワンポイント相談 4/23
6. 第1回常任理事会 5/2 2:00pm～

